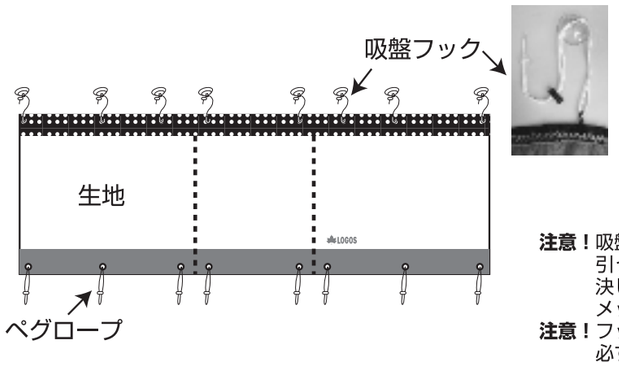
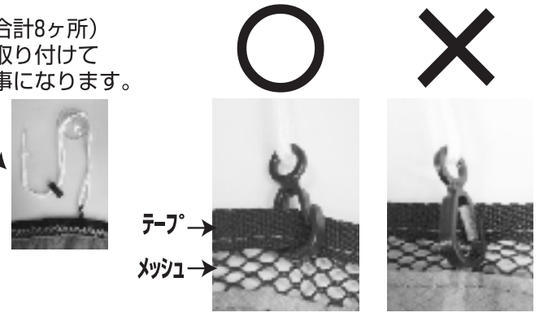
ミニバンリビング No.73700000

ミニバンリビング 取り付け方法

1．生地の図の位置に吸盤フックを取り付けます。（合計8ヶ所）
まず、ご自宅で下図の位置を参考に凡その位置に取り付けて
ください。その後車体に設置する際に微調整する事になります。



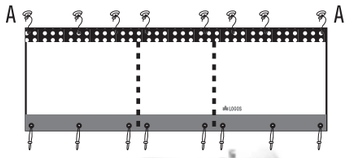


注意！吸盤フック取付け時には、テープ部分にフックを
引っかけるように取り付けてください。
決してメッシュにフックしないようご注意ください。
メッシュの破れに繋がります。

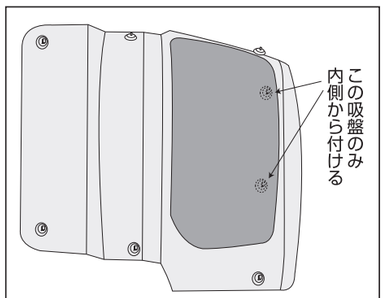
注意！フックを外すためには、
必ず次の手順で行ってください。
1．板バネ部を押しながら、
2．フック時の動作を逆戻りするような
動作でフックを動かして外す。

2．ミニバンのバックドアを全開にし、取付け準備を行います。
この時、生地に設けられた2本のジッパーを共に必ず閉じてください。
吸盤を取り付ける車体部分は、必ず綺麗に拭き取り、誇りや汚れが付着していない状態にしてください。
吸盤が容易に外れたり、車体損傷に繋がります。

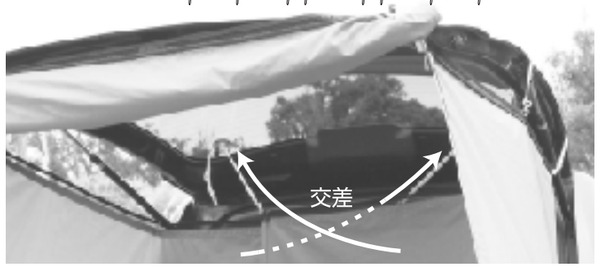
3．吸盤を車体に取り付けます。
合計8個の吸盤を下図の位置を目安に取り付けますが、
取り付け順序が重要です。
まず生地両端の吸盤Aを窓の内側に取り付けます。
２つの吸盤は互いに交差させるように取り付けます。



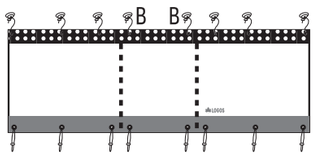
吸盤の取付け位置目安



バックドアを跳ね上げた状態（斜め上方より）



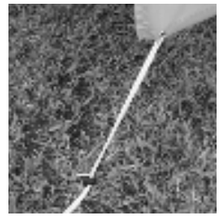
4．次に生地中央の２つの吸盤（B)をバックドアの
先端の左右両側に、ドアの外側から取り付けます。



5．残りの吸盤をバックドアの形状に合わせて、外側
から取り付けてください。その際、３，４，で取り
付けた吸盤も車体形状に合わせて、位置を再調整
してください。また、状況によっては吸盤フック
そのものを一旦生地から取り外し、車体形状に
合わせて付け直して調整してください。
フックの外し方は１をご覧ください。

6．全ての吸盤を取り付けたら、
生地の上辺が地面と平行になるように、
吸盤フックの紐の長さを調整してください。
調整方法は、コードロックの凸部を押しながら
コードロックをスライドさせ、長さを調整してください。
生地が無理な方向に引っ張られていたり、地面と
平行ではない場合は、正しくセットできませんので
ご注意ください。
吸盤フックの位置と紐長を自由に調整し、車種に合った
あなただけのスタイルにセットしてみてください。

7．生地のたるみが比較的無くなるようにセットできたら、ペグ固定に入ります。
生地裾８ヶ所にペグロープが取り付けられています。このロープの先にペグを通し、
ペグを地面に打ち付けてください。ロープが少し緩んでいる状態でペグ打ちを行い、
その後コードロックをスライドさせて、紐を張るように調整してください。



8．フックはできる限り車体に触れないよう設営してください。
車体に傷が付きにくいよう配慮し、樹脂製フックを採用していますが、傷を確実に防ぐものではありません。ご了承ください。
車体保護の方法として、設置時に車体に触れる部分のフックをハンカチなどで包む方法もございます。

9．正面パネル部分は巻き上げる事ができます。
両サイドからペグロープが出るように
内巻きに巻き上げ、両サイドのペグロープを
吸盤フックに**結んで**、固定してください。
また別売のポールやロープを使うと、
キャノピー状態でも使用が可能です。

使用上の注意　※設置前に必ずお読みください

禁止！風が有る場合は使用しないでください。風で生地やロープ、フックが車体に擦りつけられ、車体を傷付ける場合が有ります
警告！設置時は必ずエンジンを停止させた状態にしてください。
警告！車両の室内灯は消灯させてください。車両のバッテリーがあがる原因となります。
注意！本品は車体に出来る限り傷を付けないよう、樹脂フックの採用や車両に負担をかけない工夫を行っておりますが、フックはできるかぎり車体に触れないよう設置してください。
注意！フックは車体に傷が付きにくいよう配慮し、樹脂製フックを採用しておりますが、傷を確実に防ぐものではありません。ご了承ください。
車体保護の方法として、設置時に車体に触れる部分のフックをハンカチなどで包む方法もございます。
注意！本品は厳格な品質管理のもとに製造されておりますが、万が一初期不良が発生した場合は（パーツ消耗や誤ったご使用、天災［風、豪雨、等］を除く）当社が責任をもって製品を無償で修理又は交換等をさせていただきます。但し、当社の責任の範囲は製品自体に対してであり、本品に関わる二次的、派生的損害に対しては責任を負いかねますので予めご了承下さい。
注意！お出掛けになる前に必ず広い場所で部品のチェックと設置の練習を行なって下さい。
注意！写真の色は撮影時の天候等の条件により実際の色と少し異なることがありますのでご了承下さい。また仕様についても改良のため予告なく変更する場合が有り、写真と異なる場合もございますがこの点もご了承ください。
注意！吸盤を取り付ける車体部分は、必ず綺麗に拭き取り、誇りや汚れが付着していない状態にしてください。吸盤が容易に外れたり、車体損傷に繋がります。
注意！設置は必ず取扱い説明書の手順通りに行ってください。
注意！使用後は汚れを落とし、陰干しで確実に乾燥させた後に冷暗所で保管してください。
注意！ペグ固定は必ず行ってください。
注意！吸盤やペグロープに取り付けられたコードロックは、紐の長さを調節するための物ですが、ロープがある一定以上の力で引っ張られると、緩むように設計されています。車両への負担を和らげるための構造ですので、ご理解いただいた上で設営ください。
注意！写真の設置状態は一例です。車種によって設置後の状態は変わりますので、ご自身の車種に合わせて快適な空間を生み出してください。
注意！車種によっては写真の様な状態にできない場合が有ります。ご了承ください。